

キャラクター名

日野 幸雄

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ノイマン		ワークス	刑事	カヴァー	刑事
			年齢	30代中盤	性別	男性
オプショナル						
覚醒	憤怒	衝動	嫌悪	初期侵食率	32	%
出自	義理の両親	経験	伝説	邂逅	慕情	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	9
精神	3	0	0			3	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃	1		R C			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：四輪	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
ウェポンケース		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス消費
		生きる伝説	P	N	
		[T]終 真澄	P 遺志	N 悔悟	
		[T・昇華]谷 修成	P 尊敬	N 隔意	
		[T・昇華]"銀侠会の掛け軸"	P 好奇心	N 不快感	
		[T・昇華]"マスカレード"	P 有為	N 不安	
		[T・昇華]"鉄のパテンダー"	P 同情	N 憐憫	
		[T・昇華]"人斬り" - 半兵衛	P 好奇心	N 嫌悪	
		最大財産P:		6	残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンソトレイト:モルフェウス	3	2	Major	-	-	-	S	
効果：判定のC値-Lv								
ペネトレイト	1	3	Major	武器	-	対決	-	
効果：ダイス-[1]、装甲無視。								
咎人の剣	3	4	Major	-	-	対決	Limit	
効果：Atk+[Lv*5] インフィニティボーン限定。								
マルチウェポン	5	3	Major	武器	-	対決	-	
効果：達成値-[5-Lv]。 装備している二つの武器の攻撃力と効果を合計し、射程と範囲は狭くなる方を適用する。								
ヴァリアブルウェポン	1	3	Major	武器	-	対決	Limit	
効果：武器二つまでメインで終了まで装備扱いとし、攻撃力と効果を適用する。								
ギガントリックモード	1	3	Major	武器	範囲(選)	対決	-	
効果：範囲(選択)化。装備武器全破壊								
天性のひらめき<安定>	3	4	Major	-	-	-	-	
効果：あらゆる能力値判定および技能判定のC値-[Lv(下限7)]								
インスピレーション	3	2	Major	至近	自身	自動	-	
効果：GMへ疑問点を直接質問できる。								
インフィニティボーン	3	3	Minor	至近	自身	自動	-	
効果：Atk+[Lv*3+7] G値[3] 射程[白兵]								
ダブルクリエイト	1	3	Minor	至近	自身	自動	-	
効果：モルフェウスの武器生成エフェクトで作られる武器を二つにする。								
レストレインコマンド	1	4	Minor	至近	自身	自動	-	
効果：暴走含むバッドステータス3つ解除。								
砂の加護	3	3	Auto	視界	単体	自動	-	
効果：ダイス+[Lv+1]								
	★							
効果：								

灰色に所属する為に、白黒に行けない子供を連れて来た事にしたかったが子供の設定付けそびれたので考える事。  
終 真澄はメモリーにする事。

「灰色酒場には、事件で何色にも染まれないオーヴァードと関わった時、はみ出し者を拾う少女が居るという噂から24時間で辿り着いた。」  
所属の流れが今存在していないから、この部分が使えてないかも？ 分かんない

かつては警察官の恋人が居て、彼女はオーヴァードで、警察内でも対オーヴァードの部署に希望して配属されていた。  
自分はその事実をこっそりと聞かされて協力者として活動してきたが、ある時、対ジャームの事件で警察の威厳とUGNへの態度のために窮地へと追い込まれた。  
原因は明白だった。  
まずは、助けたい他人へ手を伸ばしてしまったこと。  
つぎに、助けなんて期待できる状況じゃなかったこと。  
そして、自分たちでも少しはなんとか出来ると思ひ込んでしまったことだ。  
結果的に彼女は死に、自分は死から蘇った。  
まるで十字架のように、彼女と同じ力を手にして。

やる気の見えない不良刑事。 冷静で肝が据わっている。 誰かの為に頑張ってる奴は好き。  
警察のオーヴァードへの意識や体質を嫌っていて、あまり組織に情は無い。  
灰色酒場には、事件で何色にも染まれないオーヴァードと関わった時、はみ出し者を拾う少女が居るという噂から24時間で辿り着いた。